

## 美川おかえり祭り



<http://digitalarchiveproject.jp/information/美川おかえり祭り>



手取川河口右岸砂丘地上に位置する。本殿、琴平神社、素戔鳴社から成る。大山咋神(おおやまいくのかみ)、大己貴神(おおなむちのかみ)、天照大神(あまてらすおおかみ)、大物主神(おおものぬしのかみ)、事代主神(ことしろぬしのかみ)、菅原道真公(すがわらのみちざねこう)、素戔鳴尊(すさのおのみこと)を祀る。創建は寿永年間(1182～1184)の山王権現に始まる。その後、藤塚山王社となり、明治元年(1868)に本吉日吉神社から藤塚日吉神社となり明治7年(1874)に藤塚神社となる。古くから滋賀県大津市坂本にある日吉神社の分霊してきた。5月下旬に開催される「おかえり祭り」(石川県無形民俗文化財)は、当神社の春季例大祭、1日目に東側約800mに位置する御旅所へ神輿を先頭に16基の山車と獅子舞が街中を練りまわる。1日目を神幸祭(しんこうさい)と呼ぶ。2日目は御旅所から神社まで、神輿、獅子舞、山車が練り歩く。2日目を還幸祭(かんこうさい)と呼ぶ。2日目の通称「おかえり筋」と呼ばれる町会がその年の祭事全般を司る。



001\_美川おかえり祭りH30000



002\_美川おかえり祭りH30001



003\_美川おかえり祭りH30002



004\_美川おかえり祭りH30003



005\_美川おかえり祭りH30004



006\_美川おかえり祭りH30005



007\_美川おかえり祭りH30006



008\_美川おかえり祭りH30007



009\_美川おかえり祭りH30008



010\_美川おかえり祭りH30009



011\_美川おかえり祭りH30010



012\_美川おかえり祭りH30011



013\_美川おかえり祭りH30012



014\_美川おかえり祭りH30013



015\_美川おかえり祭りH30014



016\_美川おかえり祭りH30015



017\_美川おかえり祭りH30016



018\_美川おかえり祭りH30017



019\_美川おかえり祭りH30018



020\_美川おかえり祭りH30019



021\_美川おかえり祭りH30020



022\_美川おかえり祭りH30021



023\_美川おかえり祭りH30022



024\_美川おかえり祭りH30023



025\_美川おかえり祭りH30024



026\_美川おかえり祭りH30025



027\_美川おかえり祭りH30026



028\_美川おかえり祭りH30027



029\_美川おかえり祭りH30028



030\_美川おかえり祭りH30029



031\_美川おかえり祭りH30030



032\_美川おかえり祭りH30031



033\_美川おかえり祭りH30032



034\_美川おかえり祭りH30033



035\_美川おかえり祭りH30034



036\_美川おかえり祭りH30035



037\_美川おかえり祭りH30036



038\_美川おかえり祭りH30037



039\_美川おかえり祭りH30038



040\_美川おかえり祭りH30039



041\_美川おかえり祭りH30040



042\_美川おかえり祭りH30041



043\_美川おかえり祭りH30042



044\_美川おかえり祭りH30043



045\_美川おかえり祭りH30044



046\_美川おかえり祭りH30045



047\_美川おかえり祭りH30046



048\_美川おかえり祭りH30047



049\_美川おかえり祭りH30048



050\_美川おかえり祭りH30049



051\_美川おかえり祭りH30050



052\_美川おかえり祭りH30051



053\_美川おかえり祭りH30052



054\_美川おかえり祭りH30053



055\_美川おかえり祭りH30054



056\_美川おかえり祭りH30055



057\_美川おかえり祭りH30056



058\_美川おかえり祭りH30057



059\_美川おかえり祭りH30058



060\_美川おかえり祭りH30059



062\_美川おかえり祭りH30061